



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2024～2025 年度 地区運営方針

未来を見据えて変化しよう～多様性を力に～



会長: 大作 貴洋 幹事: 鈴木 千代子



facebook

第2816回例会 2025年6月12日

移動例会(和泉屋)12:30 点鐘

点鐘

ロータリーソング

四つのテスト唱和

会長の時間

大作会長

我等の生業

仁部会員

大作会長

昨年 8 月に来日した交換留学生のマデリンさんが、いよいよ今週にベルギーへ帰国することになりました。今日は最後の例会出席となり、ホストマザーに着つけてもらい浴衣姿で例会に来てくれました。マデリンさんは、6 月 16 日(日)に成田から出国します。あと 4 日間ですが、日本での生活を楽しんで行って欲しいと思います。



さて、今日は、郡嶋会員の雑誌紹介も最後となります。1 年間雑誌紹介ありがとうございました。私も会報・雑誌委員長として友の紹介を 1 年間務めましたので、その大変さは理解しています。郡嶋会員は、ロータリーの友の内容だけでなく、派生した内容も色々調べて発表していただきました。今日は、1 年間の集大成として存分に発揮して頂きたいと思います。よろしくお願いいたします。

会長・幹事会なので、他のクラブの会長は、1 年間早かったと口々に言っておりましたが、私は長く感じました(笑)私の年度も例会場での例会はあと 1 回となりましたが、最後までどうぞよろしくお願い致します。

幹事報告

鈴木幹事

- 青少年奉仕部門より、2025 年 8 月 8 日(金)13:30 さいたま市民会館おおみや(レイボックホール)において開催される「第 37 回インターアクト年次大会」の案内が届いております。参加は、ロータリアン、各学校インターアクト部員、顧問教師です。

6 月理事会報告

下津谷エレクト

7 月例会予定

7 月	
3 日	交代式・結婚誕生・雑誌紹介・理事会 (さいしん)
10 日	今年度の事業について (ココティすぎと)
17 日	休 会(海の日)の振替え)
24 日	公式訪問リハーサル (和泉屋)
31 日	ガバナー公式訪問 (和泉屋)

■ 次年度について

年度計画書の作成(委員会活動計画原稿の提出)
定款・細則の改訂(2025 年 7 月 1 日施行)
※規定審議会の報告に基づき改訂箇所の確認

■ 次年度杉戸町音楽祭の後援について

杉の子吹奏楽団の新井団長と次年度からの後援の内容について要協議→担当: 次年度会長・幹事

■ 「ココティすぎと」の例会利用について

移動例会で使用していたアグリパークの代替に「ココティすぎと」を検討。アグリパーク食堂の繁忙時間と例会食事時間が重なり、食堂に負荷がかかるため。「ココティすぎと」の駐車場の利便、ネット環境あり、プロジェクター使用可などの利点から、今月から数回利用をして例会場としての利用を検討する。

委員会報告(青少年奉仕)

戸賀崎会員

今日のマデリンの浴衣姿かわいいですね。現在のホストファミリーである石塚さんのホストママが、娘さんの浴衣を最後の例会ということで着せてくだ



さいました。また、この後、日曜日にマデリンが帰国してしまうので、矢島会員の奥様が例会後に来てくださいます。まだ 2 階まで上がれないので、和泉屋さんの 1 階で会うことになっております。

例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

今年になって、マデリンは、色々な行事に参加をしました。来日学生オリエンテーションの他、スキー旅行、広島・京都・USJ ツアー、北本キャンプに参加しました。このキャンプは、桶川イブニング RC 協賛、ローテックス主催のキャンプです。桜の綺麗な時期に屋外でカレーを作りよい思い出になったことと思います。また、先日は、グリコの菓子工場に見学に行きました。

6月5日には、大野知事から留学生に埼玉県と出身国との懸け橋になって欲しいと「埼玉親善大使」の委嘱状を授与されました。

6月8日には春日部共栄高校の文化祭があり、マデリンのクラスは、教室内に皆でローラーコースターを造り、来場した人に楽しんでもらったようです。

6月15日(土)13:30より、には、来日学生フェアウェルパーティと最終スピーチが埼玉会館であります。今年は、青少年交換の予算をかなり減らされてしまったので、広い部屋が取れず ZOOM 併用での参加となりますのでご了承ください。短いスピーチかもしれませんが、今日はお礼を言いたいということで来てもらっています。

1年間様々なことがありました。矢島会員には、急なホストを受けていただき感謝しかありません。日本語が分からないマデリンを一生懸命面倒見ていただきました。大変な事だったと思います。本当に心から感謝しております。そして、ホストの中継ぎを急きょ受けてくださった下津谷会員、本当に助かりました。皆様にはお世話になりっぱなしの1年で感謝申し上げます。

交換留学生挨拶

マデリンさん

皆様こんにちは。今年1年間、日本の美しいところをたくさん訪ねて、友達ができました。この留学で責任感と勇気を学びました。杉戸ロータリークラブの皆様、私を受け入れてくださりありがとうございました。そして、矢島さん、下津谷さん、私のホストファミリーになってくれてありがとうございました。



矢島さんには、長い間私と一緒に暮らしてくれて、本当にありがとうございました。私は、もうすぐベルギーに帰りますが、帰ったら日本で感じたことを家族や友達に話すつもりです。今までとても素敵な日々をありがとうございました。

雑誌紹介

雑誌紹介も今回が最後となりますが、集大成と言われてずい分とハードルを上げられてしまいました(笑)

さて、今月は親睦活動月間です。特集記事は、「The Rotary Songs」「2025年規定審議会」となっておりますので、この2点に絞ってお話させていただきます。

郡嶋会員



■ P.4 RI 指定記事 RI 会長メッセージ

RI 会長の最後のメッセージが数々の写真と短い文章でまとめられていますので是非読んでください。



一年間、世界各国を訪問されてお疲れ様でした。

■ P.7 特集 『The Rotary Songs』

多くのクラブの例会で歌われているロータリーソングが、例会で合唱するようになったきっかけと、日本でロータリーソングが歌われるようになった経緯の特集記事です。ロータリー引継ぎの際に、前任の田中啓司さんが、「例会では皆で歌を歌うから、ちゃんと覚えておくように」と律儀に音源データを僕に寄こしたんです。「ま～田中さんらしいな」とその時は思いました。でも結構大事なことだったと後に理解した次第です。

■ ロータリーソングはある例会での合唱が始まり

1905年シカゴにロータリークラブができて2回目となる会合の時でした。ハリー・ラグルスという会員が、退屈な話の続く例会で眠気を覚えてしまいました。すると彼は突然、「おいっ みんなで歌おう」と言いました。椅子の上に立ち上がり、指揮をすると、そこに居合わせた15人の会員も同じく歌い始めました。会員の間にじんわりと幸福感や充実感が広がり、これが現在でも続くロータリーソングの始まりとなったそうです。

■ 解散の危機を乗り越える例会でのソング

シカゴ RC は会員数を順調に伸ばしていましたが、会員の増加に伴い、ロータリーが「仲間内で親睦を深め、利益を追及する団体」であるか「社会奉仕団体」であるか、という論争が紛糾し始めました。たからです。そんな時にハリー・ラグルスは、「おいつ、みんなで歌おう」を思い出しました。「会員が異なった方向に進もうとするとときに、グループで歌う事は、しばしば会員を再集結させる最良の方法である。ラグルスはそれを知っていた」とポール・ハリスは彼の事を評しています。

■ P.9 日本にも独自のロータリーソングを

1930 年 5 月、当時のガバナーだった米山梅吉が「一から十までアメリカ式にやる必要は無い」と話し。「日本語のロータリーソングを作ること、および英語のロータリーソングの日本語訳を作ること」が採択されました。

■ 「手に手つないで」は、日本のロータリーが東日本と西日本の 2 地区に分かれるに当たり、これからも手に取を取り合おうという、誓いの歌でした。

■ ソングリーダーはつらいよ

当時のソングリーダーの苦勞が伺える記事です。

1920~30 年代、日本のロータリークラブでは、歌うことに抵抗がある会員が多く、東京 RC のソングリーダーは苦勞が絶えなかったようです。

Column: ソングリーダーはつらいよ！

1920~30 年代、日本のロータリークラブでは、歌うことに抵抗がある会員が多く、東京 RC のソングリーダーは苦勞が絶えなかったようです。

日本初の外国籍の会員、E. D. パートンは、日本初のソングリーダーでもありました。26 年、R1 創立 21 周年記念式典で披露する楽曲の歌唱指導を行いました。結果は惨憺たるもので、この様子を見かねた米山梅吉は、歌が駄目ならば、とエール（「ロータリー・X 3、ロータリー、ロー」）を発することを提案しました。

戸野理恵は、初めてその役に就いた際の例会で、「海外のロータリアンは、食欲増進などのために食事前・中・後に歌うが、私たちがちゃんと歌わないと海外のお客さんを食欲減退、消化不良で死に至らしめる恐れがある」と言い、歌唱を促しました。

また、N. K. ロスコーはある時、タクトではなく、ナイフで指揮を執ったところ、恐怖のあまり（？）全員真剣に歌い始めたとか、「例会場の空を開けるので、歌を省いた方がいい。歌声を殺人事件の悲鳴と錯覚した近隣の警官が飛んでくるに違いないから」と歌唱力のなさを冗談交じりに言ったなど、逸話の宝庫。

例会で歌を歌う習慣が根付くまでは、ソングリーダーのさまざまな苦勞があったのです。

■ P.10 Our Rotary Clubs Song

全国のクラブから投稿された独自のロータリーソングがピックアップされています。素敵なエピソードや楽曲制作の背景などが紹介されています。クラブごとに QR コードが載っており、スマホで読み取ると楽曲やクラブ紹介の動画を見ることができます。いくつか拝見してみましたが、素人っぽい素朴な作品もあれば、専門家が作ったような楽曲もありました。ちょっとほっこりしますので是非覗いてみてください。

■ P.14 2025 年規定審議会リポート

この記事は会員の皆さまがじっくりとお読み頂きたい内容ですが、私が重要と感じた点をピックアップしてご紹介させていただきます。

■ 議論を呼ぶ人頭分担金に関する制定案

今回の規定審議会で最も議論を呼んだのは、RI 理事会提案の「人頭分担金を増額する件」でした。議論が交わされた結果、351 対 135 で増額案が採択されました。2025 年-26 年度は 41 ドル 翌年度は 42.75 ドル、翌々年度は 44.63 ドル、さらにその翌年度は 46.5 ドルとなることが決まりました。

■ P.14 採択された制定案(地区・クラブレベル)

採択された制定案のうち、今後地区やクラブの運営に影響すると思われるものが紹介されています。

- 新しいロータリークラブの加盟に必要な会員数を現行の 20 人→15 人に減らす
- ガバナーの任務にガバナー補佐に対する支援
- ガバナー補佐研修の拡充の実施を検討するよう RI 理事会に要請する件
- 地区大会を毎年開催する要件を削除する件
- 会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会の名称を改正する件

■ P.17 日本の地区・クラブ提案の制定案について

日本の地区・クラブの提案の制定案にかんしては 26 件提案され、そのうち採択されたのは 2 件のみ規定審議会の雰囲気は日本の地区・クラブの提案した制定案に対する他国の代表議員、とりわけ欧米の代表議員の受け止め方は厳しく、クラブレベルでの問題を規定審議会に持ち込むべきでは無いとの考えが強かったようだ。

- 欧米の代表議員の関心はロータリーの発展のために有効な方策は何かというようなロータリー全体の問題を議論する場であり、クラブの運営に関することはそのクラブで話し合っただけでいいことで、規定審議会に提出する問題ではないなどの意見が強い調子で述べられました。日本のロータリーとしては世界のロータリーの考え方の潮流について、単に反発するのみならず、真摯に受け止める必要があるように感じました。と筆者は締めくくっています。

■ P.49 ロータリーあるある相談室

会員報告

2013年に私も規定審議会にシカゴへ行ったことがあります。規定審議会の代議員(各地区から1名)というのは、前年の地区大会で決めますが、私は3番目の代議員となりました。まず現地に行くことはないだろうと思っておりましたが、第1代議員として選ばれた田中徹夫(PG)が病気のため、津田健三 PG が都合により、次々と辞退をすることになり急きょ私が投票権を持つて行くことになりました。

日本からの代議員は34名います。通常、現地へ行くために代議員は数回の会議を重ね準備をしているのですが、私は分厚い資料を渡され、最後の会議だけ出席して4月に出発しました。

当時、当地区から1件の提案がありました。「青少年奉仕を五大奉仕にする」と言う案で、これは川口西 RC からの提案でした。おそらく通らないので取り下げようという流れでしたが、私は数十万の旅費をかけて行くので、どうしても発表させてくれと願いました。結局この案は、賛成も否決もされず理事会付託となり、私は面目を保つことができました。→(後に、奉仕の第五部門の名称が、「新世代奉仕」から「青少年奉仕」に変更されました。)

規定審議会のスケジュールはとてもタイトで、朝から晩まで、ほとんどホテルで缶詰め状態です。4月下旬のシカゴは本当に寒く、自由な時間は夜だけで、ホテル近くの寿司屋に行ったくらいでした。

郡嶋さんの雑誌紹介で、規定審議会の話が出ましたので、当時のことを少し思い出しました(笑)。

出席・スマイル報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
35	17	18	0	(10)	77.14%

大作会長: 郡嶋さん、1年間にわたり雑誌紹介をしてくださってありがとうございます。マドレンさん思い出をありがとうございました。

鈴木幹事: マドレンのゆかた姿、とてもカワイイですね。

関口会員



関口会員: 『もの忘れ 忘れたことさえ 忘れてる』来週、脳の検査です。

日向会員: マドレーヌ、最後の参加となりました。いろいろありがとうございました。

折原会員: 郡嶋さん、雑誌紹介ありがとうございました。

落合(喜)会員: 雨の日が多くなって来た、いよいよ梅雨入りですね。21℃から急に30℃近くとか寒暖の差が大きすぎて私達は気を付けないと付いて行けない。充分気を付けましょう。

栗原会員: おつかれさまでした。気を付けて帰国してください。

郡嶋会員: 先週、ビール祭のご案内をしたばかりですが、屋内での実施とし、車内関係者のみの参加となりました。参加を楽しみにして下さっていたのに申し訳ありません。ご理解の程よろしくお願いいたします。

戸賀崎会員: マドレーヌが6/16にベルギーに帰ることになりました。皆様のおかげで無事にプログラムを終えることができます。ありがとうございました。

田中会員: 雑誌紹介ありがとうございます。

野口(美)会員: 朝からパソコンが起動しなくて困りました。途中のデータもあり不安でいっぱいです(笑)そして、マドレンさん、これからも元気でがんばってください。ありがとう！

仁部会員: 昨年の9月からのご無沙汰です。10月からまた留学しますので短い期間ですが、宜しくお願い申し上げます。

真中会員: 明日は10か月振りのゴルフです。スコアよりも球に当たるかどうか心配です。

下津谷会員: マデリンさん、9カ月の日本滞在はいかがでしたか？日本人や日本語について少しでも理解してもらえたならうれしいです。

矢島会員: マデリン久しぶり、最後の例会出席ですね。日本の留学生活一年いかがでしたか。16日帰国ですね、見送りができませんが健康に気を付けて元気でいてください。

宮田会員:

スマイル本日投入額	25,000円
スマイル累計額	801,800円
スマイル目標額	*****

ご協力ありがとうございました